

The background is a solid blue color with a subtle pattern of small white diamonds. On the left side, there is a large, semi-transparent blue globe showing the continents of North and South America.

2017年3月期
リロググループ
決算説明会

2017年6月2日

連結業績概要

17期連續 增收

8期連續 最高益更新

連結業績概要

企業の人手不足

働き方改革



日本企業

採用の強化

生産性の向上

海外進出の加速

**アウトソーシング・福利厚生関連
需要は好調に推移**

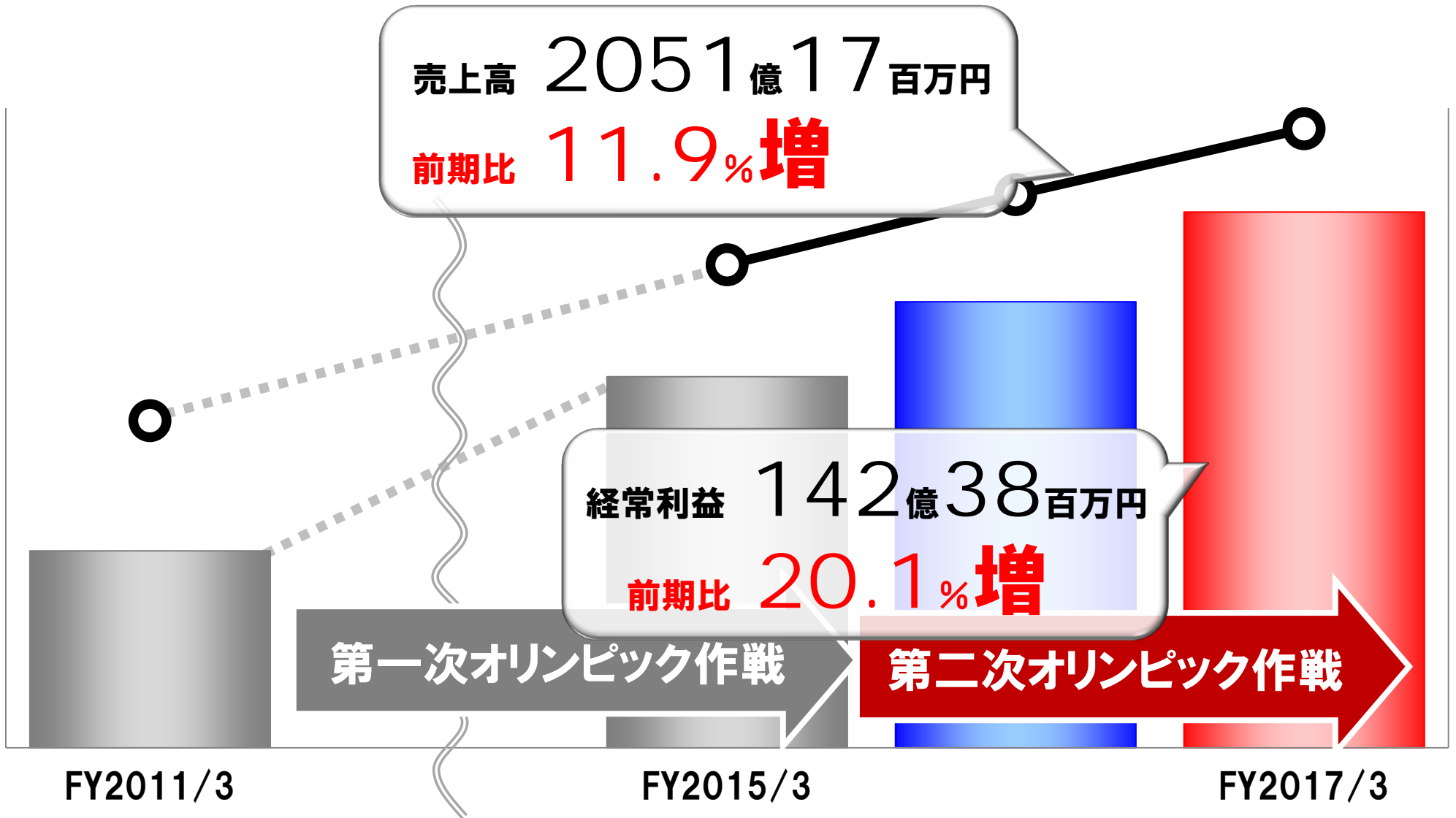
連結業績概要

(百万円未満切捨)

	17/3期 実績	16/3期 実績	前期比
売上高	205,117	183,280	+ 11.9%
営業利益	13,264	10,840	+ 22.4%
経常利益	14,238	11,854	+ 20.1%
当期純利益	9,151	7,158	+ 27.8%
EPS(円)※	61.47	49.26	+ 24.8%

※株式分割考慮後

連結業績推移

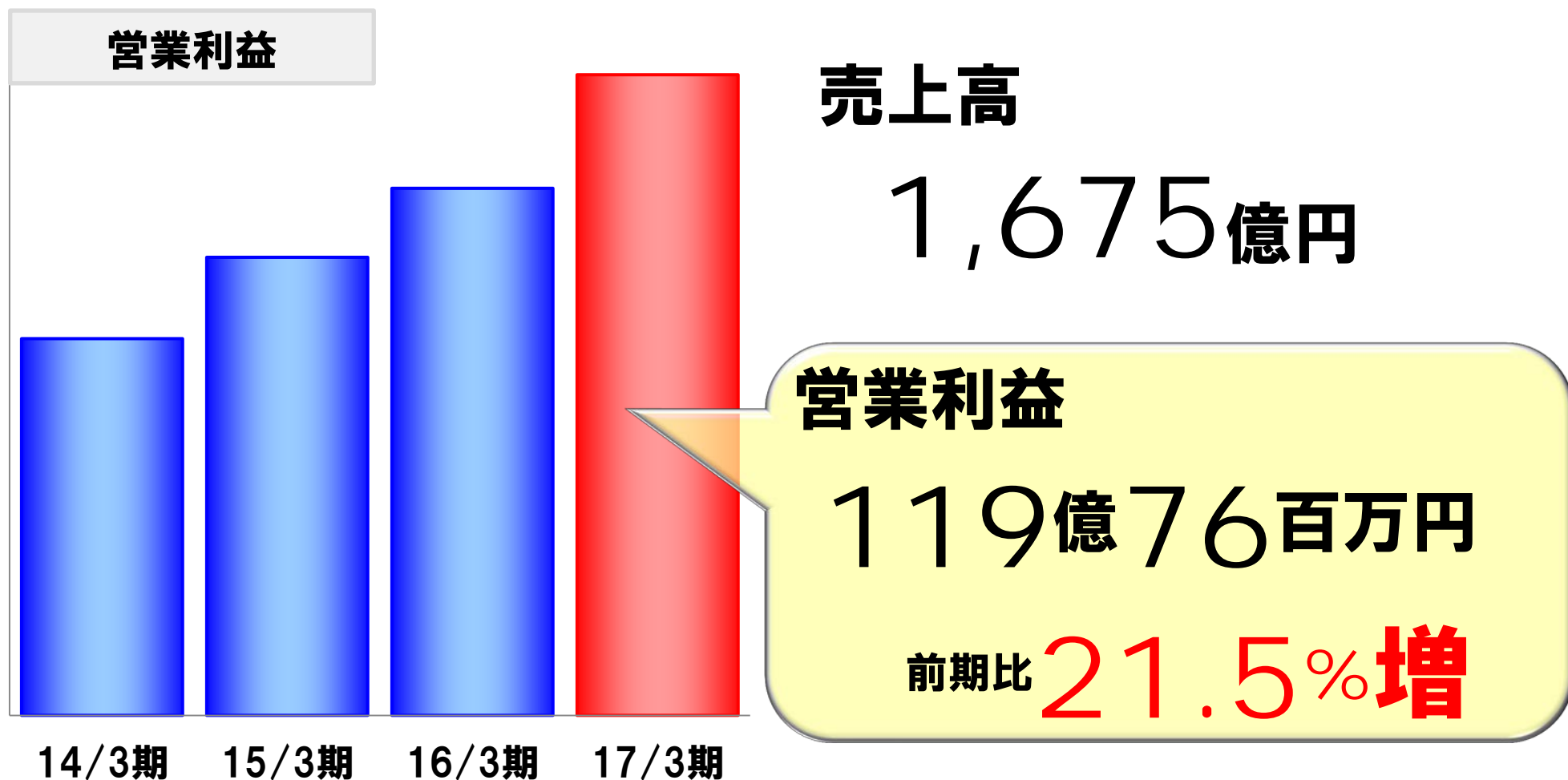


セグメント別業績

国内セグメント

国内セグメント

国内事業 業績



国内事業

社宅管理事業



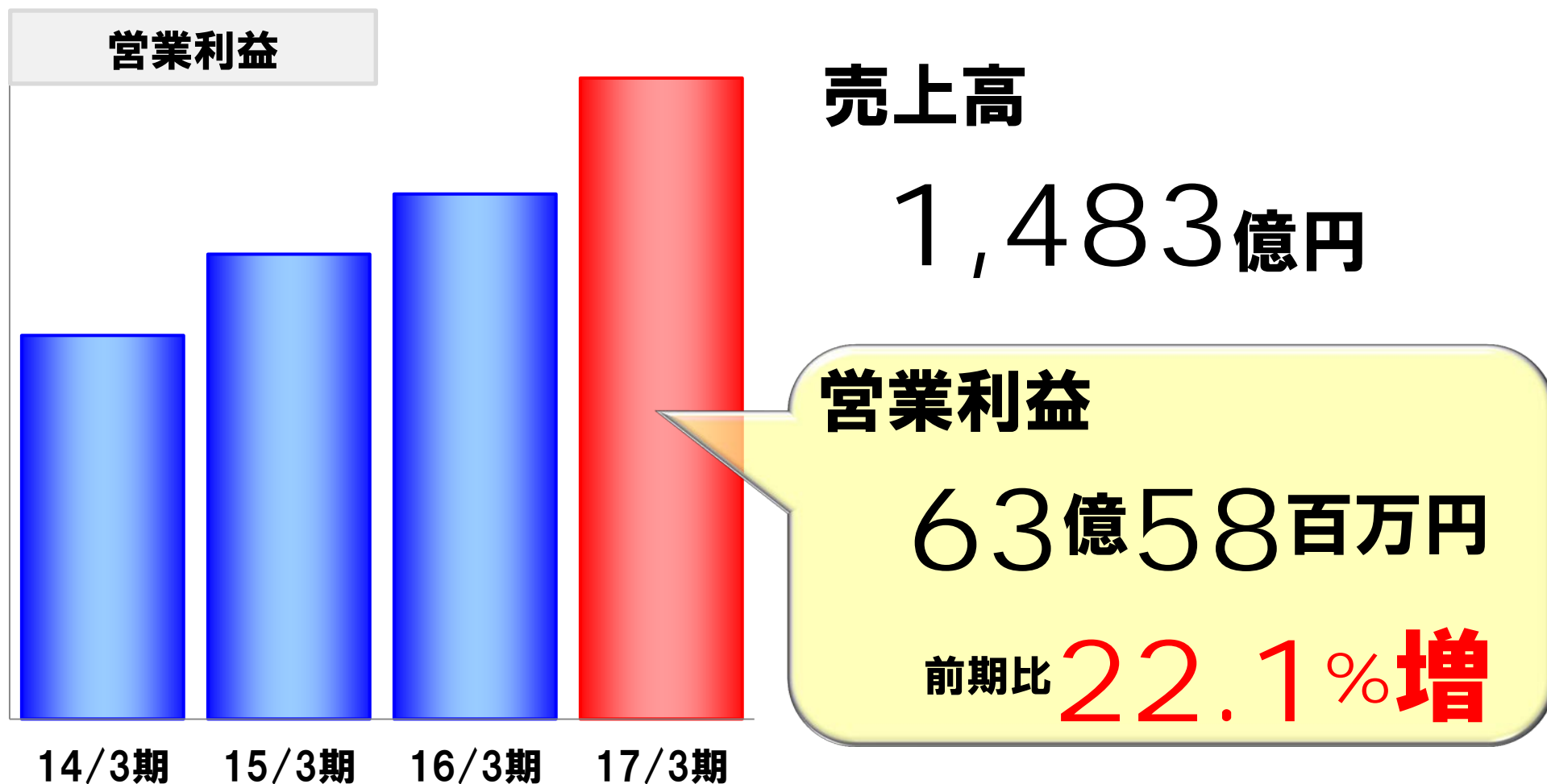
賃貸管理事業



福利厚生事業



国内リロケーション事業



社宅管理事業



マイナンバー
制度開始

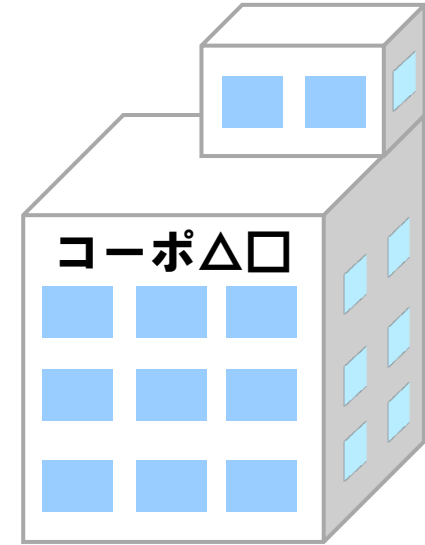
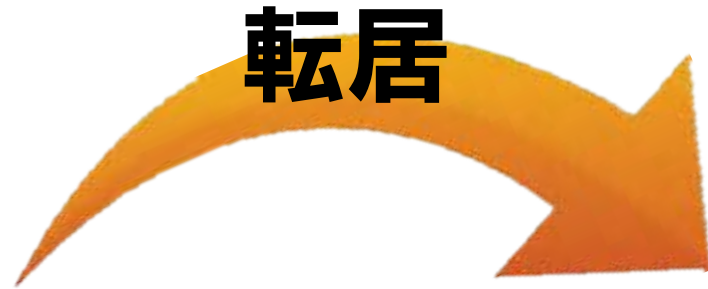
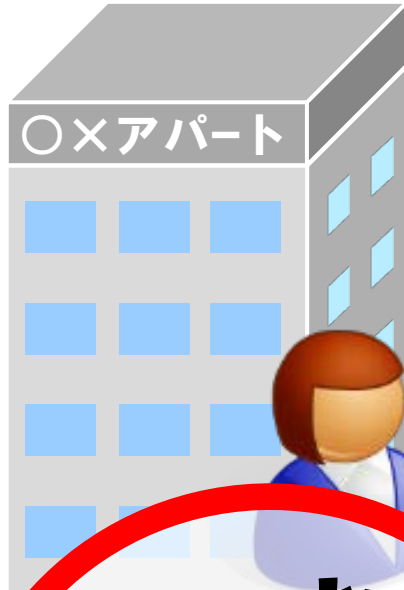


中小規模
事業者撤退



獲得好調

社宅管理事業



**新たな
収益機会
獲得**

フォローコール

+

インターネット環境設定
に関するサービスのご提案



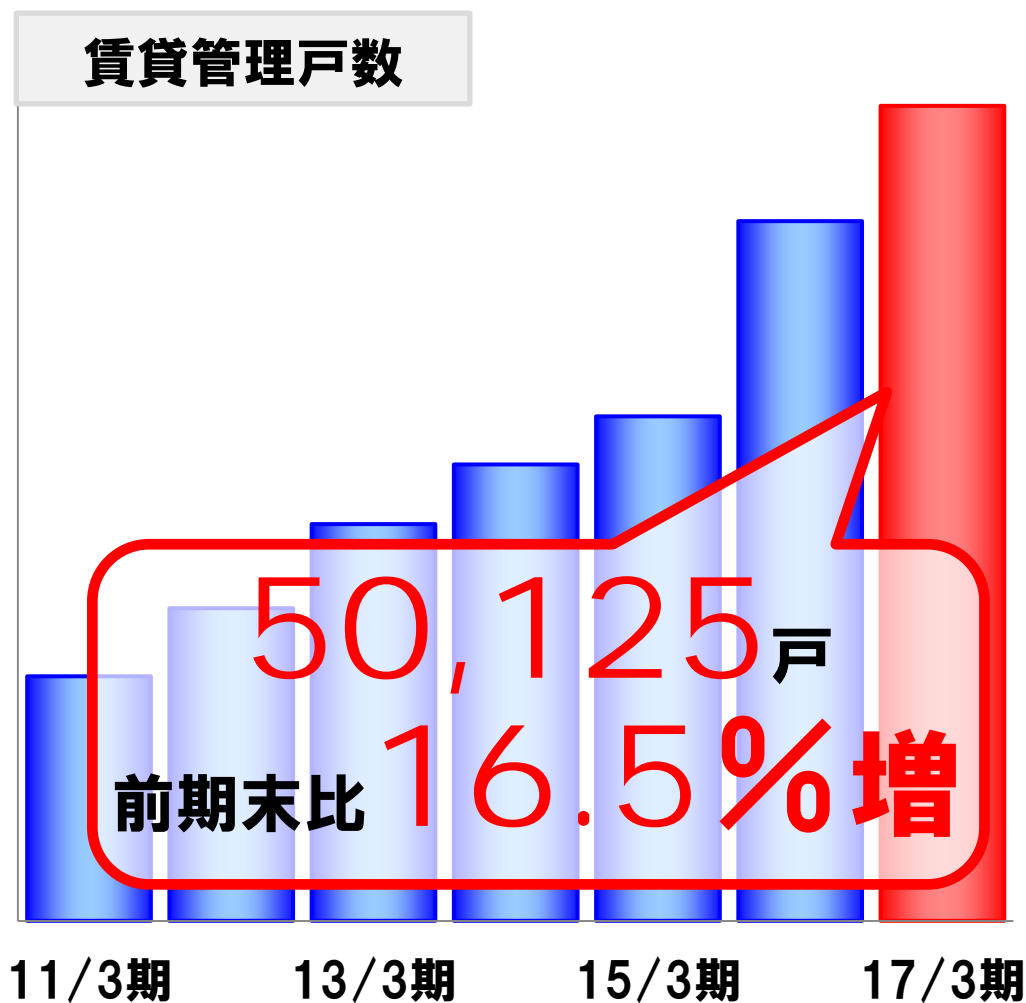
貸貸管理事業

貸貸管理
「全国7ブロック展開」

4社がグループ入り



収益基盤拡大



賃貸管理事業

近畿ブロック初進出
ロールアップ狙う

リクレア・
ライフエージェント
(大阪)



進和商事
(宮城)



ハウジングメイト
(宮城)



調布ハウジング
(東京)

賃貸管理事業

今期 既に2社グループ入り

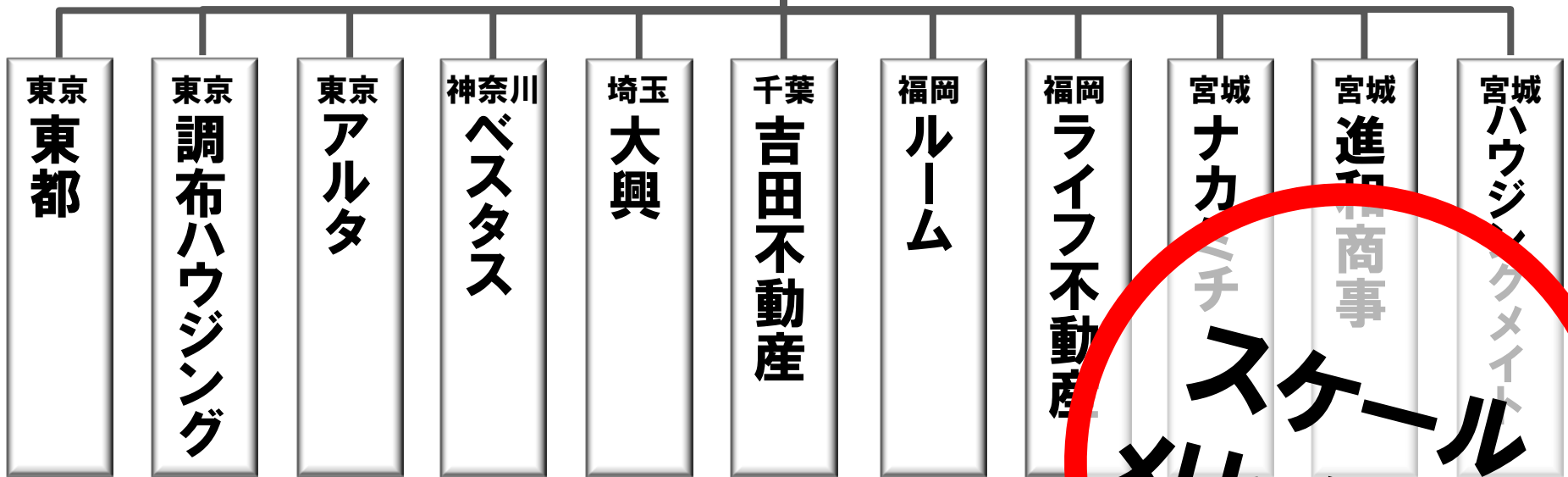
ライフ不動産
(福岡)

アルタ
(東京)



賃貸管理事業

リロパートナーズ



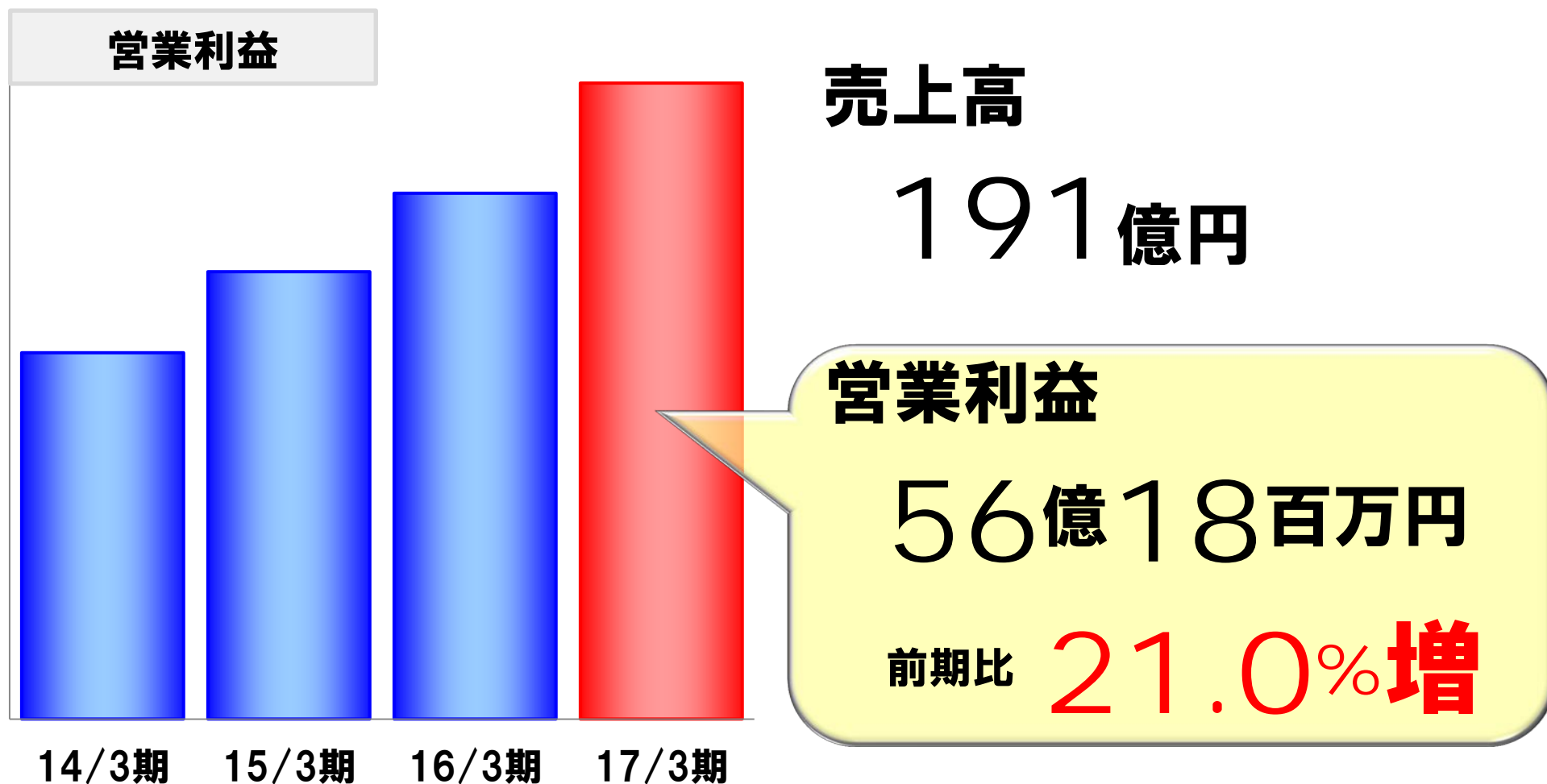
システムの共通化

人材のローテーション

スケール
メリット
拡大

ベストプラクティス(成功事例)の共有

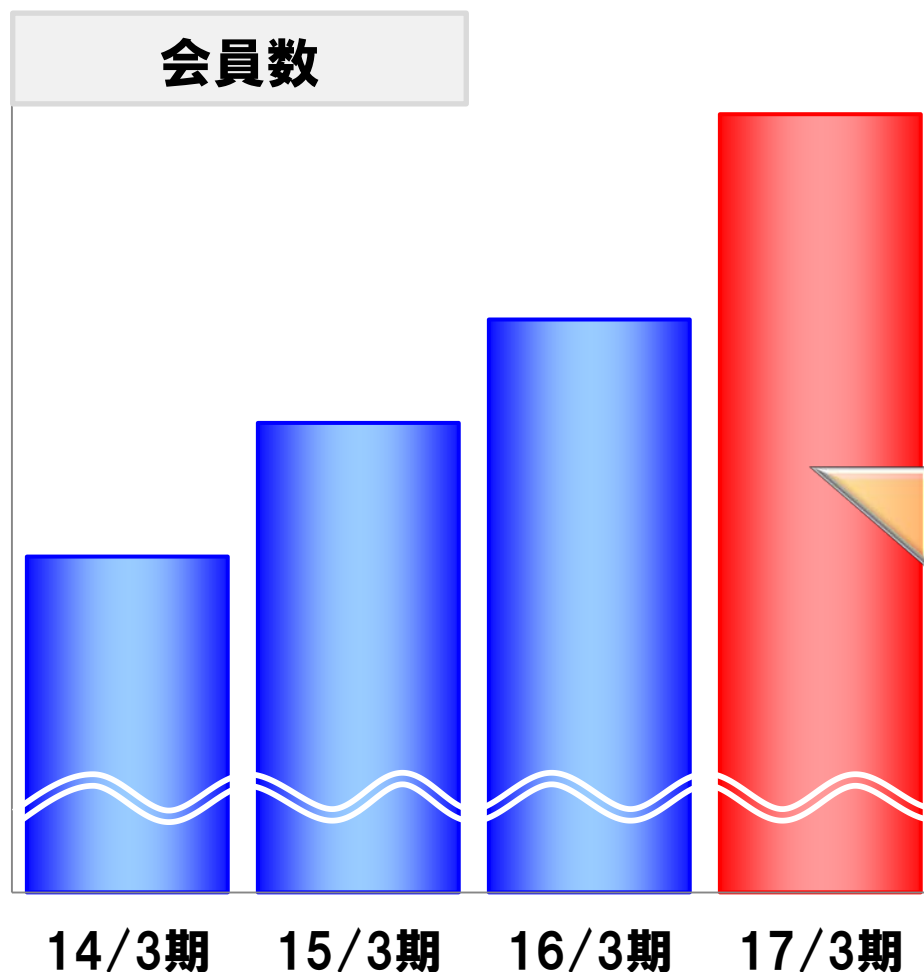
福利厚生事業



福利厚生事業

地方メニュー数
ダントツNo1

地方における優位性



福利厚生代行

会員数 544万人

前期末比 51万人増

福利厚生事業

顧客データを分析
退会の兆候を事前に抽出



計数を徹底的に改善



未然に退会防止

退会人数
26.2%
減少

福利厚生事業

メルマガ購読者数



宿泊メニュー利用者数

前期末比 **1.2倍**

利用関連指標
順調に推移

福利厚生事業

**福利厚生会員向け
マネーセミナーの開催**

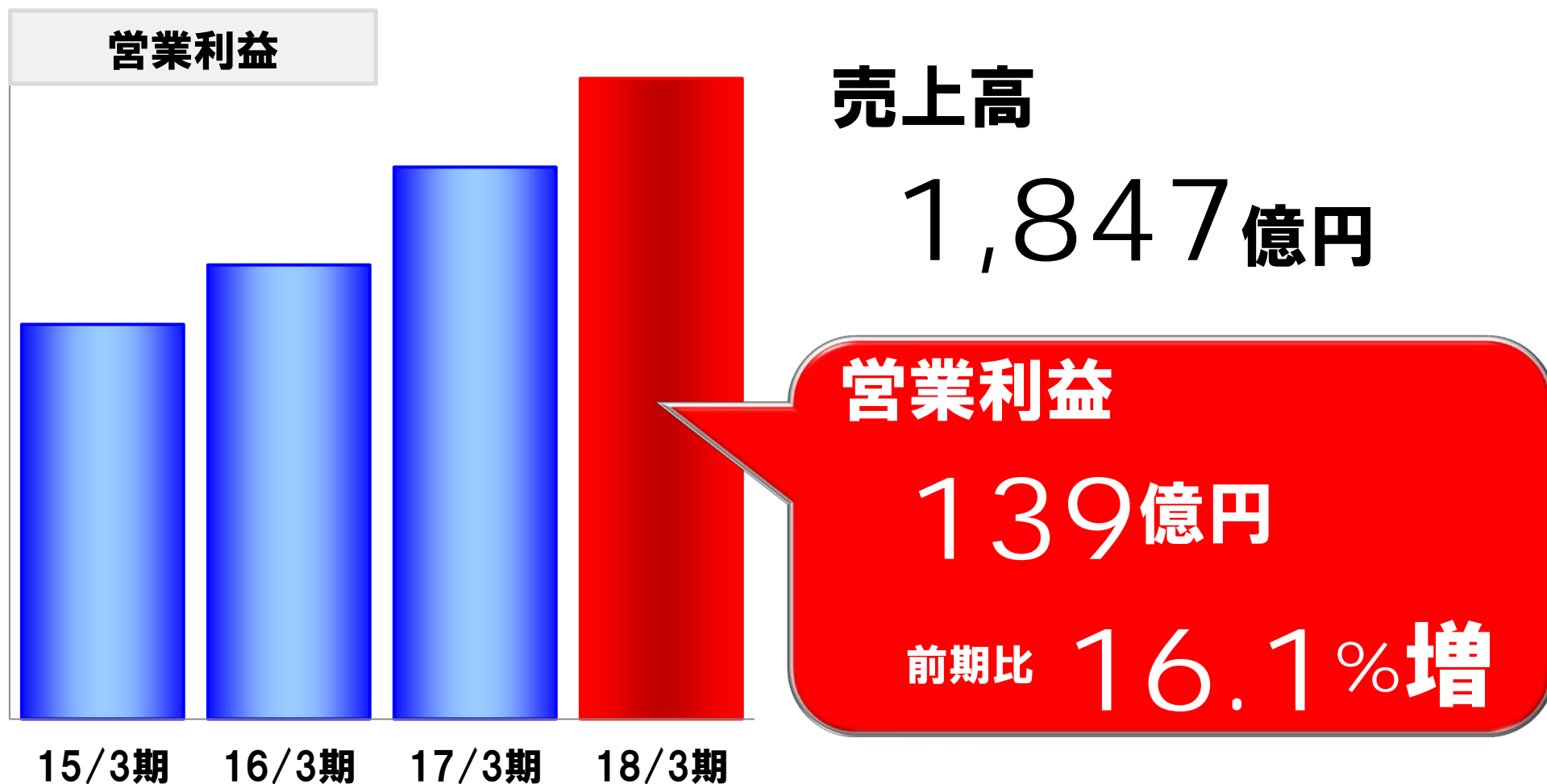


コミッション収入獲得

会員満足度向上



国内事業 2018年3月期計画

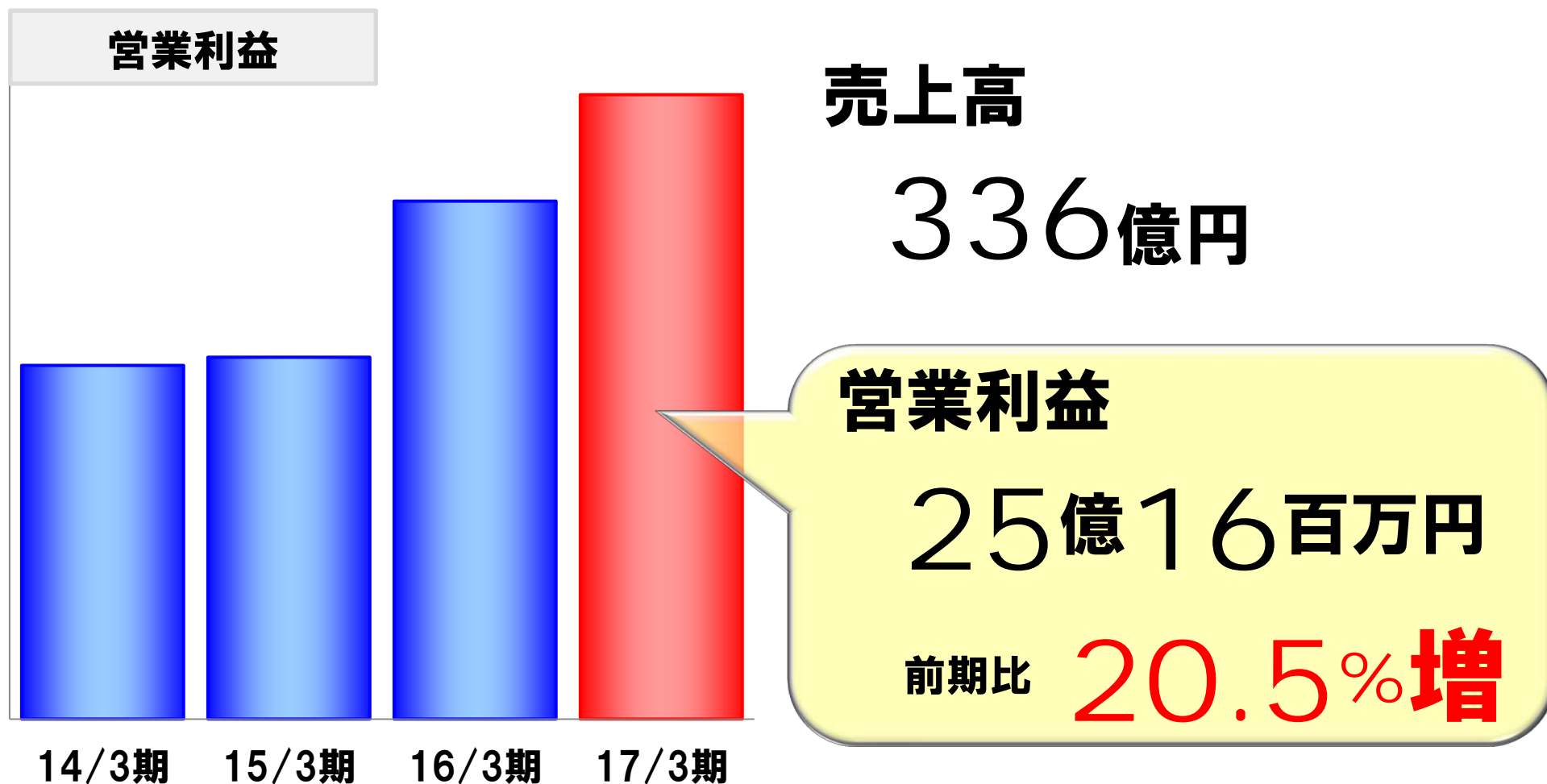


セグメント別業績

海外セグメント

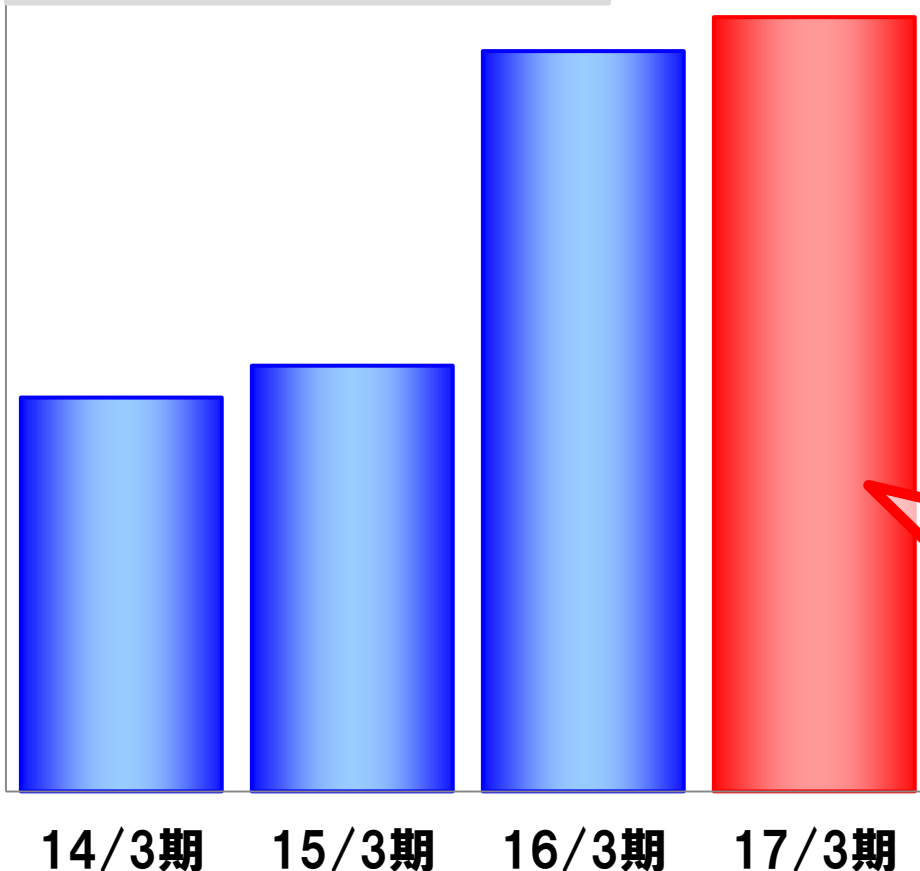
海外セグメント

海外事業



海外赴任サポート事業

海外赴任完了数(世帯)



アメリカ 大統領選挙
イギリス EU離脱

企業の動き慎重

5,415 世帯
前期末比 4.6% 増

海外赴任サポート事業

国内における人手不足



外国人従業員受入れサポート数増加

製造業

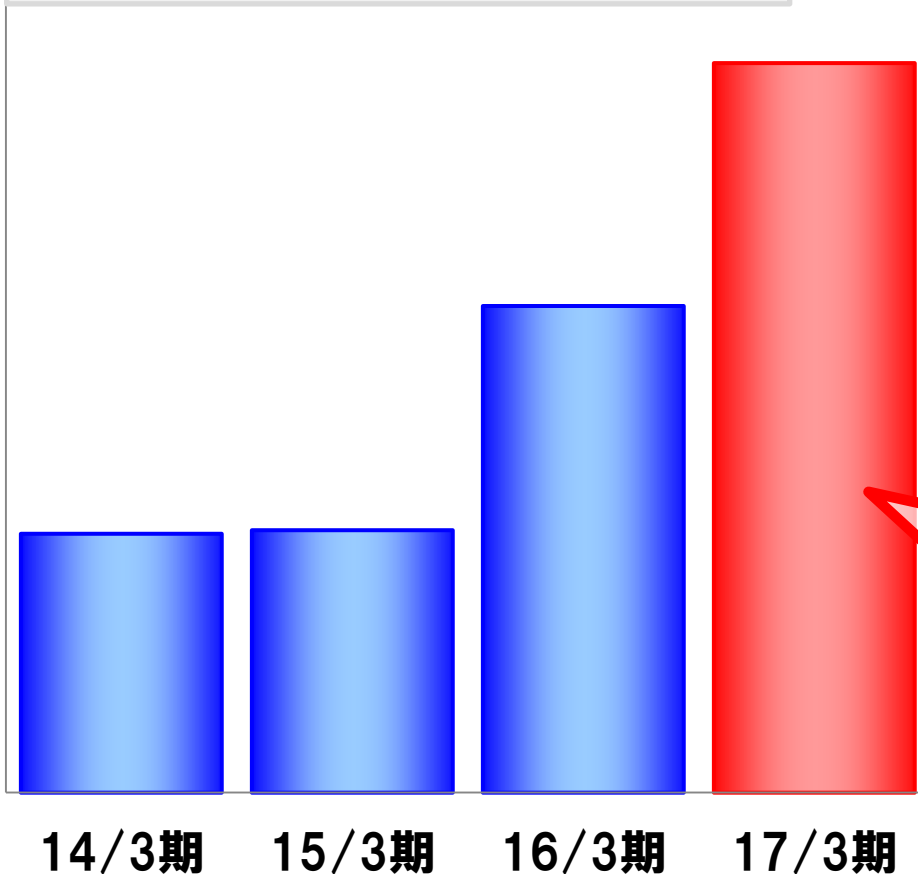
**技能研修生の
受入れ**

小売業

**訪日外国人向け
販売員の採用**

海外赴任サポート事業

RELO-AIRINC指数 国内販売都市数



RELO-AIRINC指数
国内販売都市数

前期比 **49.9%増**



- **ハーバード大学とMITの研究組織が母体**
- **業歴50年 業界のパイオニア**
- **Fortune 100選定企業 60社と取引**
- **売上の85%が継続性が高いストック収入**
- **多くのリロケーションカンパニーと取引**

北米を中心とした海外現地の住宅斡旋 サービスアパートメント運営

アメリカ 大統領選挙

イギリス EU離脱

アメリカ発着の
移動は停滞

ダラス 積極的な企業誘致

東海岸 医薬品関連の赴任者増加



海外現地事業

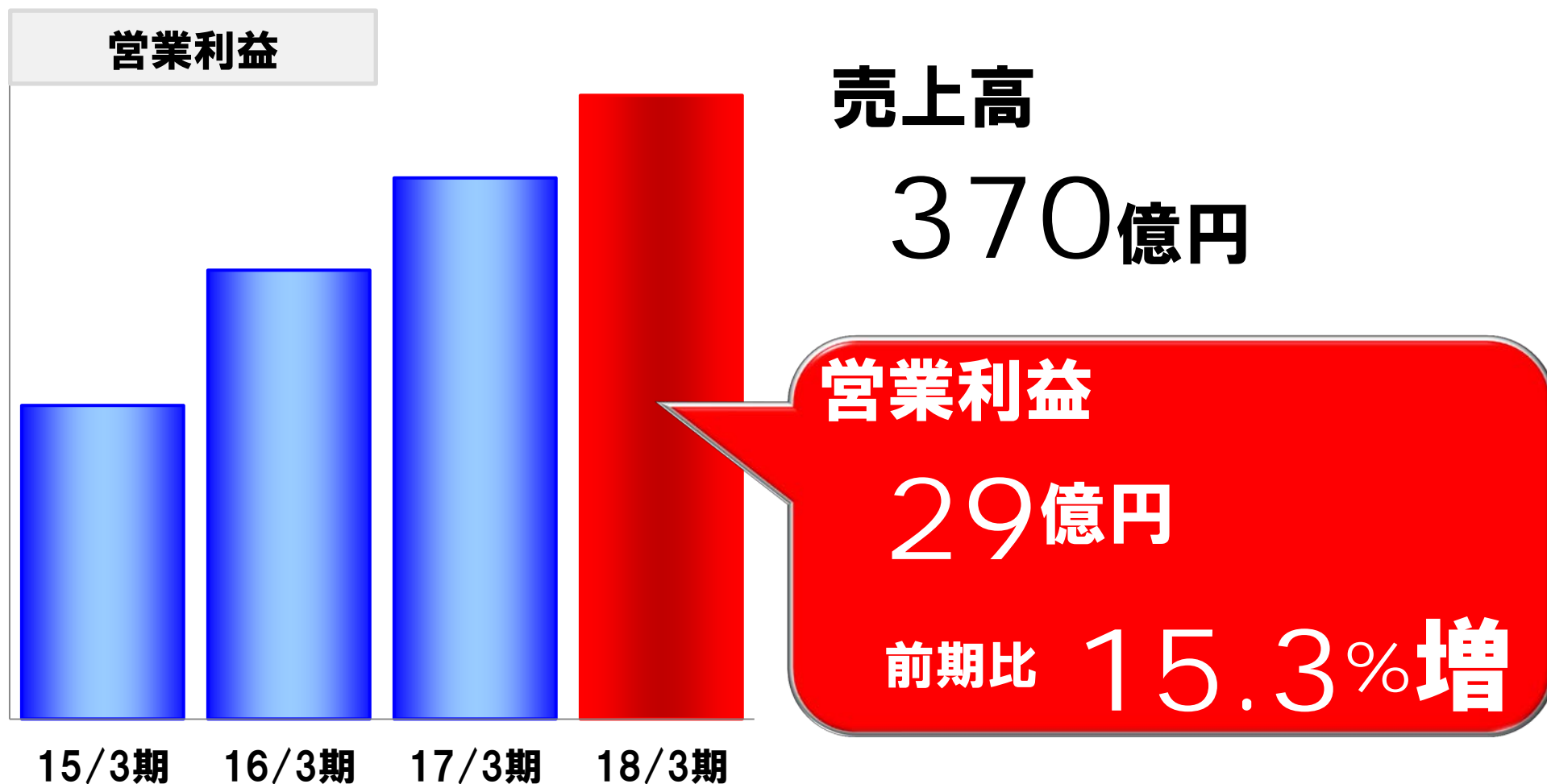
住宅斡旋件数 1,856件 前期比 **1.3%増**

社宅管理戸数 2,901戸 前期比 **13.1%増**

アセットモデル販売件数 76件 前期比 **43.4%増**

サービスアパートメントホテル 稼働率 **78.5%**

海外事業 2018年3月期計画



2018年3月期 計画

2018年3月期 計画

(百万円未満切捨)

17/3期
実績

18/3期
計画

前期比

売上高

205,117

226,000

+10.2%

営業利益

13,264

15,500

+16.9%

経常利益

14,239

16,500

+15.9%

当期純利益

9,151

10,500

+14.7%

EPS(円)

61.62

70.50

+14.4%

1株当たり
年間配当金(円)

18.4

21

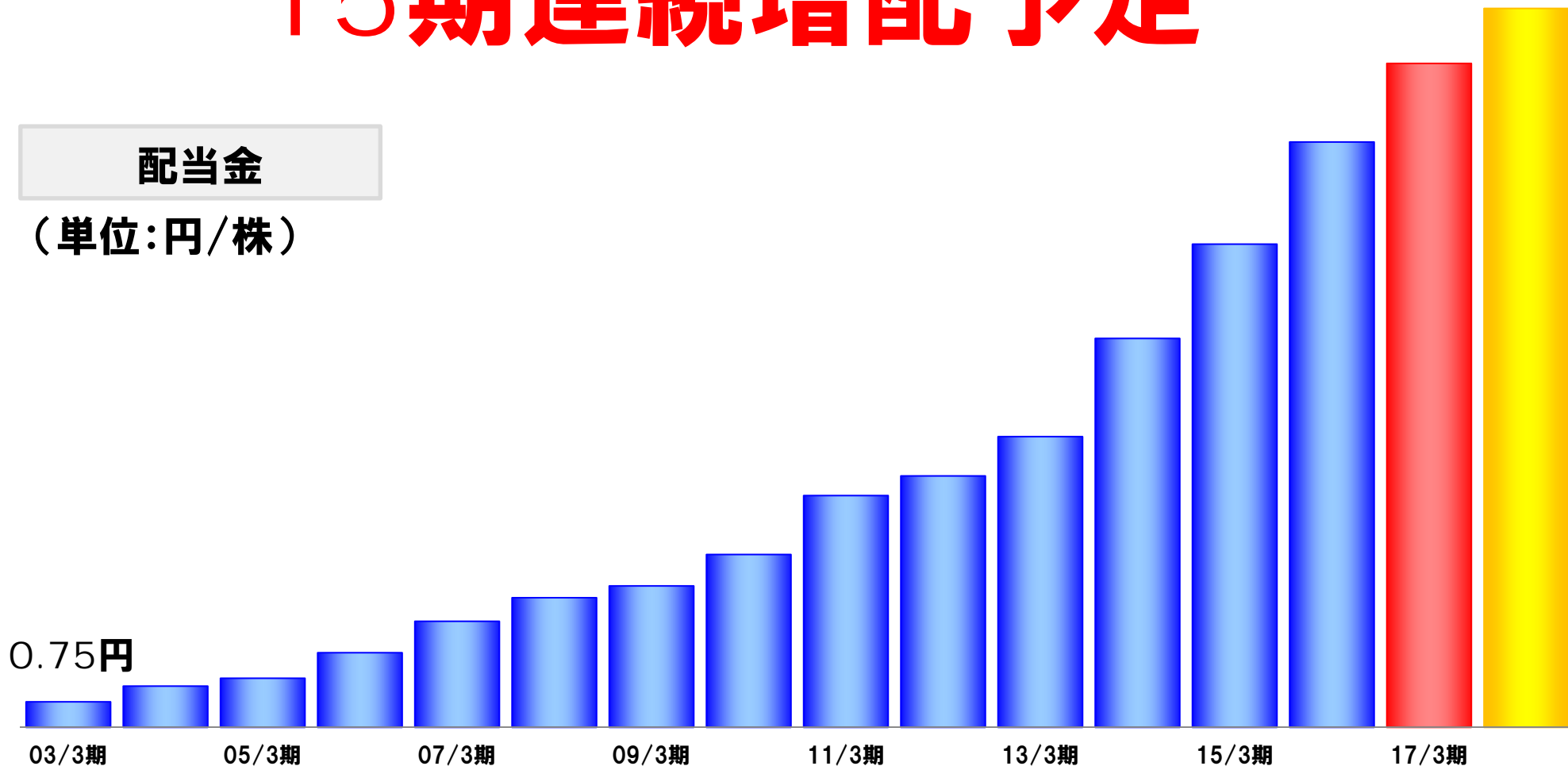
+2.6円

15期連続増配予定

21円

配当金

(単位:円/株)



2017年3月期末 連結BS

資産の部

	16/03期	17/03期	増減
流動資産合計	46,442	56,580	+10,138
現金及び預金	12,928	13,309	+381
受取手形及び売掛金	10,479	12,094	+1,616
販売用不動産	5,321	6,729	+1,408
貯蔵品	393	501	+108
前渡金	10,647	13,291	+2,644
繰延税金資産（流動）	709	763	+54
その他	5,987	9,929	+3,942
貸倒引当金	▲ 25	▲ 40	▲ 15
固定資産合計	36,953	42,754	+5,801
有形固定資産合計	6,183	7,486	+1,303
建物（純額）	3,446	4,246	+799
建物	5,675	6,749	+1,073
減価償却累計額	▲ 2,229	▲ 2,503	▲ 274
工具、器具及び備品（純額）	408	482	+73
工具、器具及び備品	1,471	1,794	+324
減価償却累計額	▲ 1,062	▲ 1,312	▲ 250
土地	2,103	2,340	+237
その他（純額）	224	417	+193
無形固定資産合計	8,468	10,524	+2,056
ソフトウェア	1,173	1,485	+311
のれん	7,070	8,862	+1,792
その他	224	176	▲ 48
投資その他の資産合計	22,301	24,744	+2,443
投資有価証券	9,644	10,585	+941
敷金及び保証金	10,543	11,627	+1,084
その他	2,264	2,603	+339
貸倒引当金	▲ 151	▲ 72	+79
繰延資産合計	15	12	▲ 3
社債発行費	15	12	▲ 3
資産合計	83,410	99,347	+15,936

負債・純資産の部

	16/03期	17/03期	増減
流動負債合計	35,907	45,720	+9,813
買掛金	3,295	3,425	+130
短期借入金	7,468	12,663	+5,195
1年内返済予定の長期借入金	1,584	1,695	+110
未払法人税等	2,096	2,490	+394
前受金	13,808	16,067	+2,259
繰延税金負債（流動）	60	52	▲ 7
賞与引当金	645	761	+115
その他	6,949	8,564	+1,615
固定負債合計	14,028	13,883	▲ 144
社債	2,400	1,800	▲ 600
長期借入金	5,472	5,440	▲ 32
長期預り敷金	5,608	5,867	+259
債務保証損失引当金	62	60	▲ 3
退職給付に係る負債	265	326	+61
負ののれん	2	2	▲ 1
その他	215	386	+171
負債合計	49,935	59,604	+9,669
純資産合計	33,475	39,742	+6,267
株主資本合計	32,682	38,634	+5,952
資本金	2,667	2,667	+0
資本剰余金	2,871	2,871	+0
利益剰余金	30,421	36,342	+5,921
自己株式	▲ 3,278	▲ 3,246	+31
その他の包括利益累計額合計	387	677	+290
その他有価証券評価差額金	282	459	+177
為替換算調整勘定	112	222	+111
退職給付に係る調整累計額	▲ 7	▲ 4	+3
新株予約権	71	39	▲ 32
非支配株主持分	334	390	+56
負債純資産合計	83,410	99,347	+15,936

2017年3月期末 連結CF

連結キャッシュ・フロー

	16/03期	17/03期	増減
営業キャッシュ・フロー	3,993	1,023	▲ 2,970
税金等調整前当期(四半期)純利益	11,172	13,587	+2,415
減価償却費	813	908	+95
減損損失	595	511	▲ 84
のれん償却額	537	640	+103
持分法による投資損益(△は益)	▲ 973	▲ 941	+32
売上債権の増減額(△は増加)	1,360	1,276	▲ 84
棚卸資産の増減額(△は増加)	▲ 1,474	▲ 898	+576
仕入債務の増減額	▲ 2,257	▲ 2,558	▲ 301
未払金の増減額(△は減少)	▲ 234	▲ 4,483	▲ 4,249
敷金及び保証金の増減額(△は増加)	▲ 780	▲ 1,083	▲ 303
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	245	203	▲ 42
利息及び配当金の受取額	349	373	+24
法人税等の支払額	▲ 3,844	▲ 5,585	▲ 1,741
その他	▲ 1,516	▲ 927	+589
投資キャッシュ・フロー	▲ 4,381	▲ 4,158	+223
有形固定資産の取得による支出	▲ 2,620	▲ 1,614	+1,006
有形固定資産の売却による収入	6	42	+36
ソフトウェアの取得による支出	▲ 298	▲ 591	▲ 293
投資有価証券の売却による収入	114	29	▲ 85
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	▲ 1,475	▲ 1,770	▲ 295
その他	▲ 108	▲ 254	▲ 146
財務キャッシュ・フロー	2,634	3,613	+979
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,814	4,521	+1,707
長期借入による収入	2,884	1,064	▲ 1,820
長期借入金の返済による支出	▲ 1,643	▲ 1,432	+211
社債の発行による収入	2,983	0	▲ 2,983
社債の償還による支出	0	▲ 600	▲ 600
自己株式の取得による支出	▲ 3,785	▲ 1,699	+2,086
自己株式の処分による収入	1,241	4,039	+2,798
配当金の支払額	▲ 1,855	▲ 2,236	▲ 381
その他	▲ 5	▲ 44	▲ 39
現金及び現金同等物期末(四半期末)残高	12,828	13,309	+481

お問い合わせ

ご連絡先

(株)リログループ 企画IRグループ

TEL: 03-5312-8704

E-Mail: ir@relo.jp

URL : <http://www.relo.jp/>

本資料は、当社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。

また、本資料は2017年3月現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。



2017年3月期
リロググループ
決算説明会

2017年6月2日

第50期

当20期

利益20%成長達成

次の50年に向けた新たな一歩



AIRINCをグループ化

グローバルカンパニーの
運営をスタート

2017年3月期 総括

- リロググループの使命 -

世界で働く人々が本来の力を発揮できるように
本業以外の業務をサポート

- リロググループのビジョン -

世界のリロケーションカンパニーNo.1

**世界中の国・地域が
グローバルカンパニーを呼び込む**

雇用・中間層の創出・格差の是正

グローバルカンパニーの役割は大きくなる



**グローバルカンパニーの人の移動に伴う
全ての問題を解決できる**

世界最大のグループを創ろう！

第二の創業

第二の創業ステージ 後半戦がスタート



第二の創業

主力事業、利益規模・シェアNo.1 国内の経営基盤強化



第二次オリンピック作戦 進捗

2019年3月期 計画

経常利益200億円 ▶ 順調に進捗

セグメント

15/3期

社宅管理

33億円

賃貸管理

13億円

福利厚生

40億円

海外事業

15億円

計画

19/3期

50億円

47億円

68億円

40億円

▶ 計画ライン

▶ M&Aの不確定要素

▶ 大幅超過見込

▶ ややビハインド

社宅管理事業

<中期計画>

営業利益

15/3期
33億円



19/3期計画
50億円

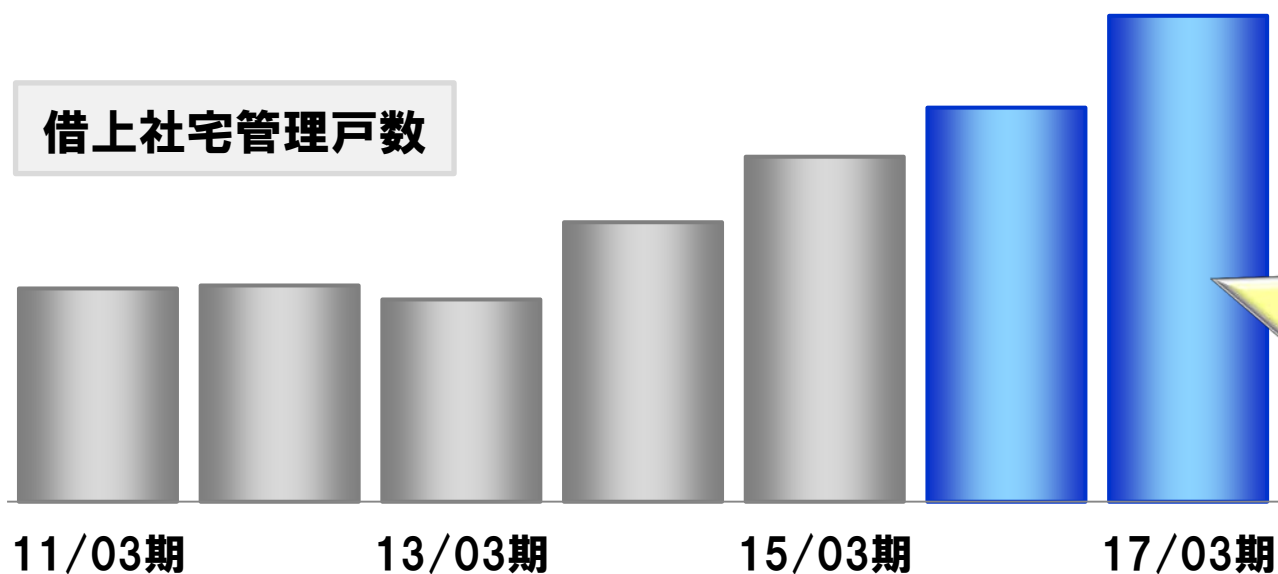
管理戸数

10万戸



20万戸

借上社宅管理戸数



借上社宅管理戸数

144,447戸

社宅管理事業

仲介機能をフロント商品として
活用し**アプローチ数増加**



管理戸数伸張

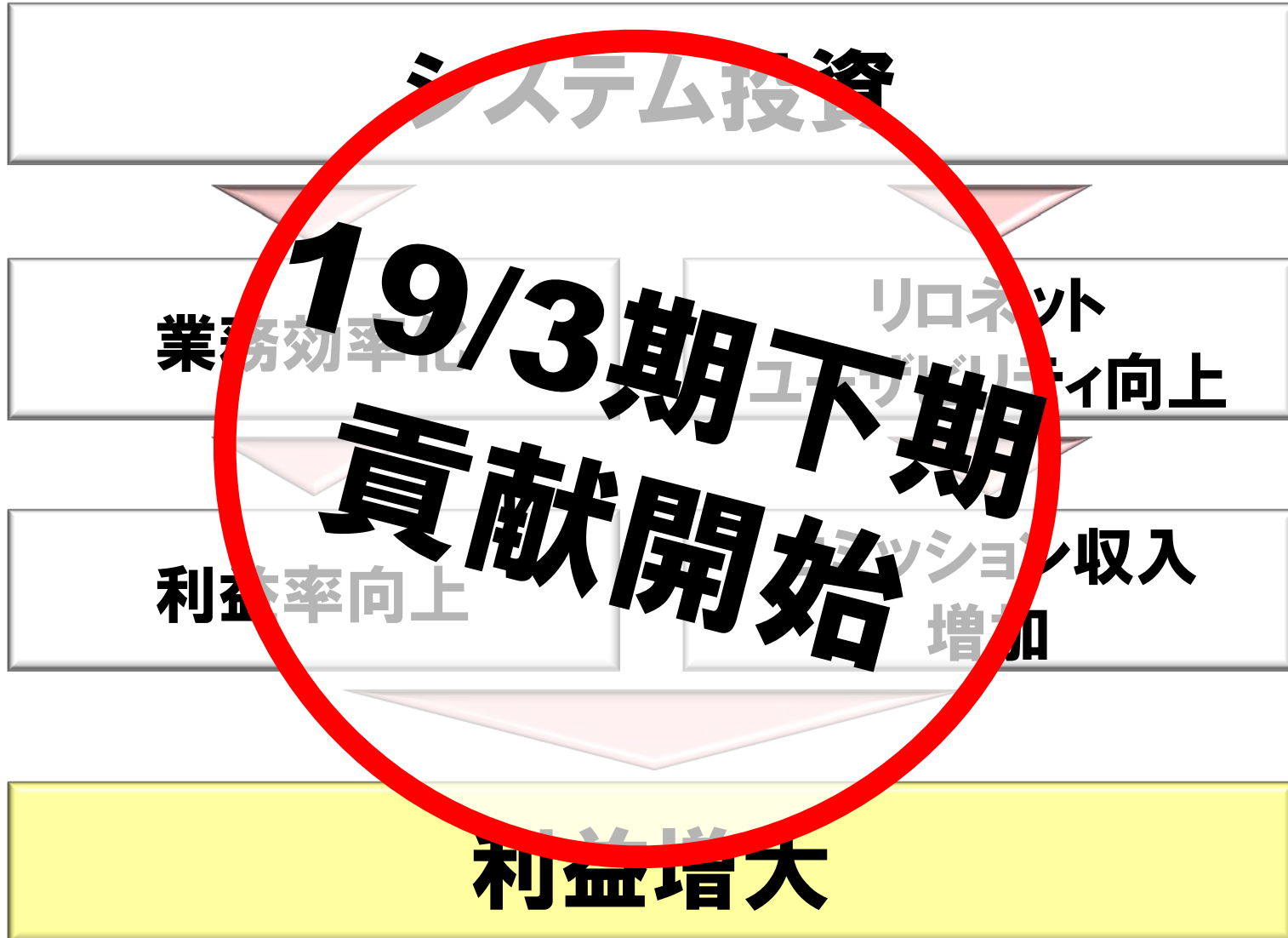
マネジメント

社宅管理
リロケーション・
ジャパン

営業協力

寮・社宅
仲介
リロエステート

社宅管理事業



賃貸管理事業

<中期計画>

15/3期
営業利益 12億円



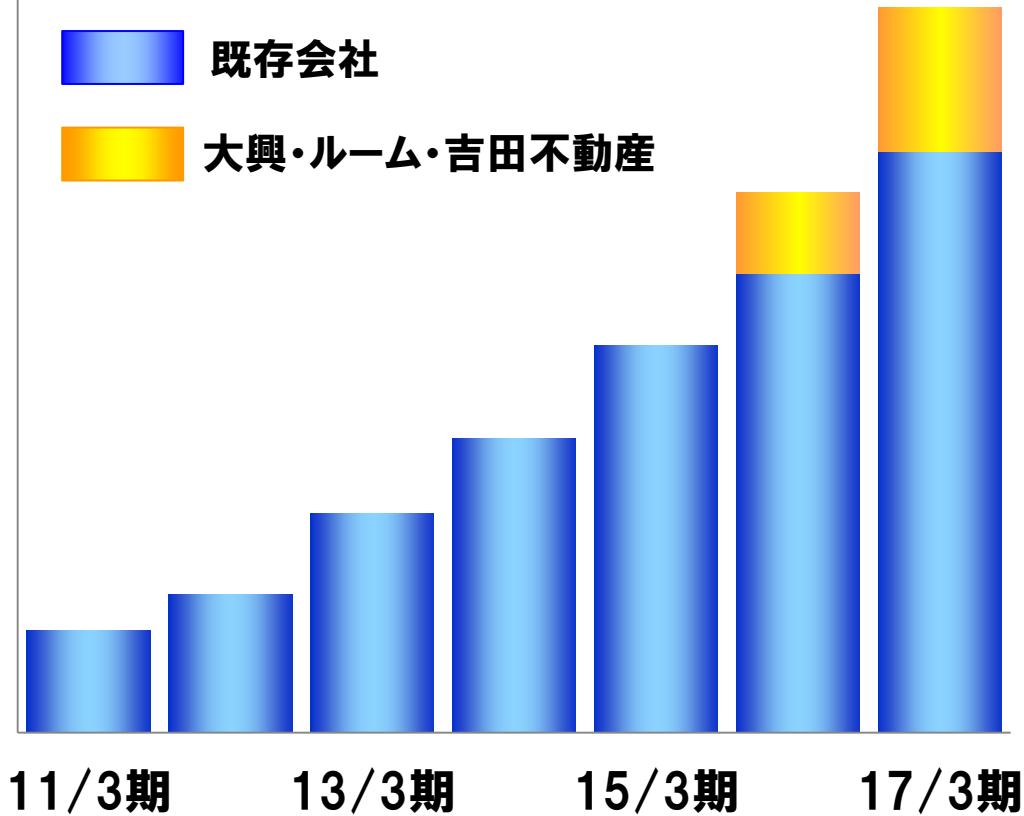
19/3期計画
47億円

大型案件の価格が上昇傾向

M&Aの進捗に遅れ

賃貸管理事業

営業利益



既存会社

新規グループ入り会社

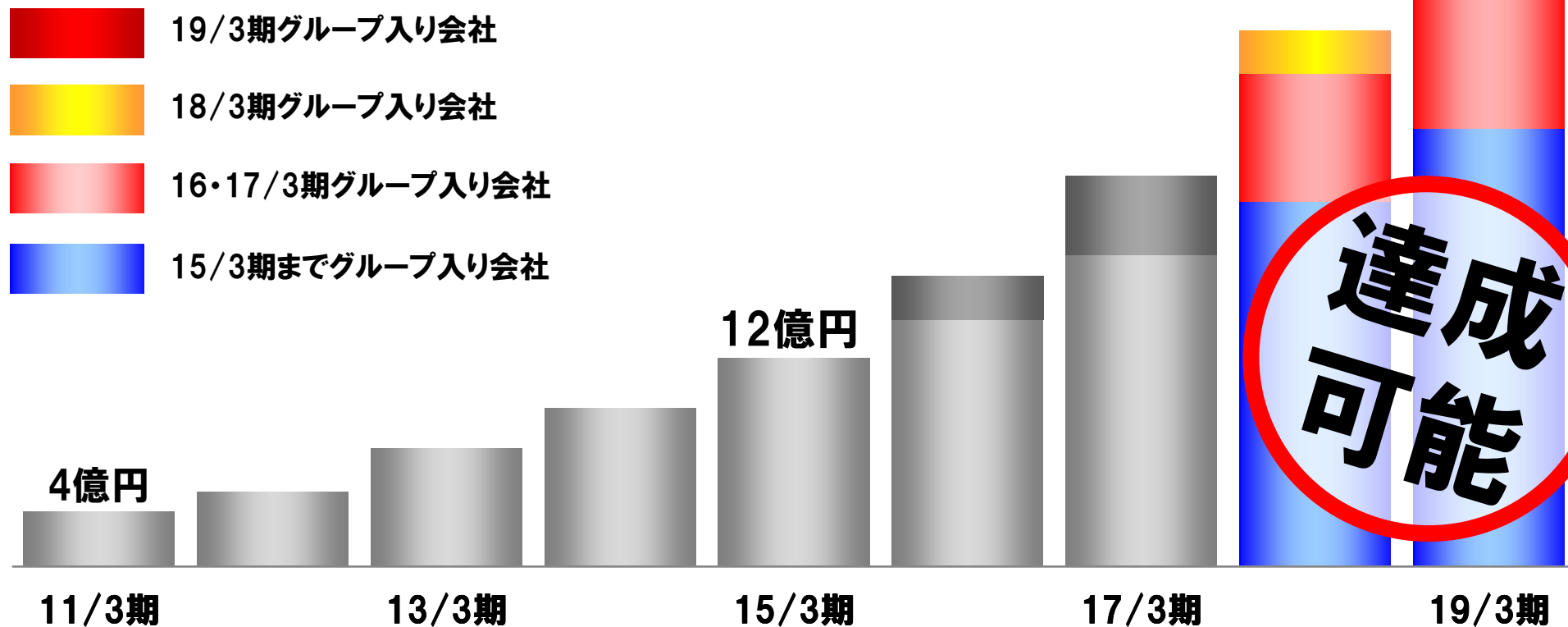


共に大きく成長

中小規模を中心にM&A進行

貸貸管理事業

経常利益47億円
達成ライン



達成可能

貸貸管理事業

中小規模の創業オーナー
自社の事業承継が課題



地方を中心に相談件数増加



貸貸管理事業計画の
キャッチアップは可能

賃貸管理事業

－ ブランド戦略開始 －

リロの賃貸

住むこと、まるごと

福利厚生事業

<中期計画>

15/3期
営業利益 40億円



19/3期計画
68億円

システム投資による競争力向上

中堅・中小企業および地方エリアの伸張

福利厚生事業

これまでの成長ペース

+

システム投資による業務効率化

+

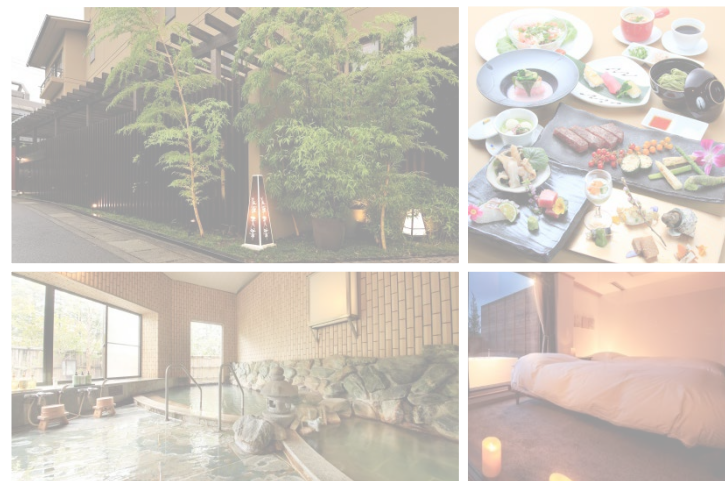
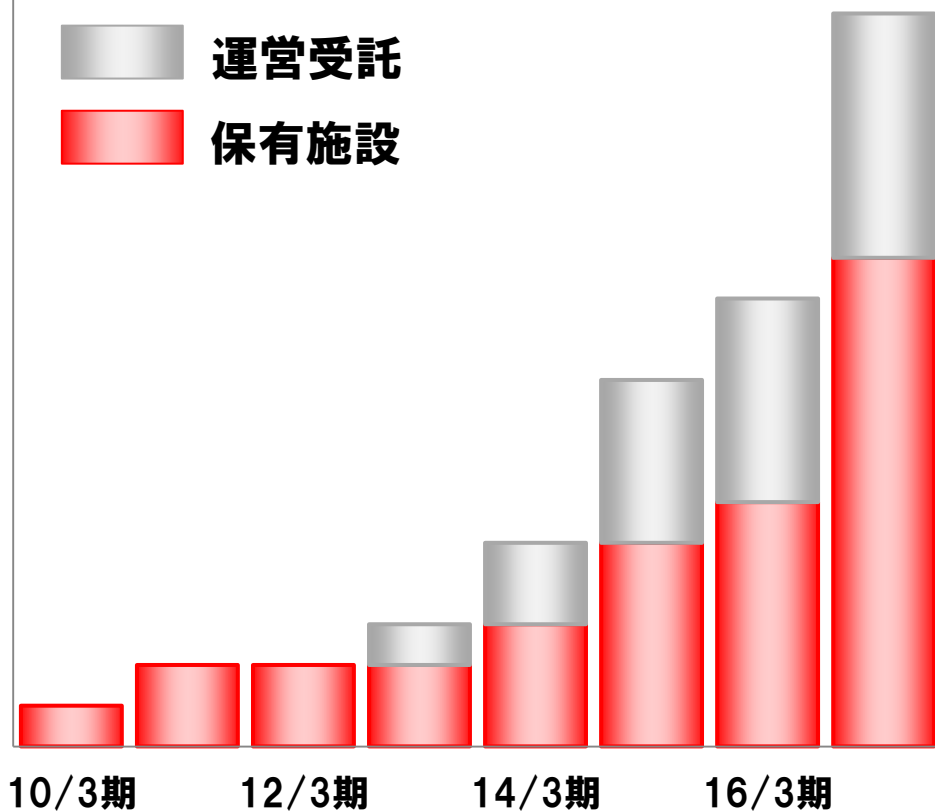
ホテル運営事業

大幅
超過見込

福利厚生事業

運営ホテル数

運営受託
 保有施設



運営基盤拡大

ホテル運営事業 継続的に拡大

<中期計画>

15/3期
営業利益 15億円



19/3期計画
40億円

大企業は未だ業務を内製

業務効率化・人手不足を背景に
アウトソーシングの加速を見込む

海外事業

フロント商品

RELO-AIRINC
指数

赴任前研修

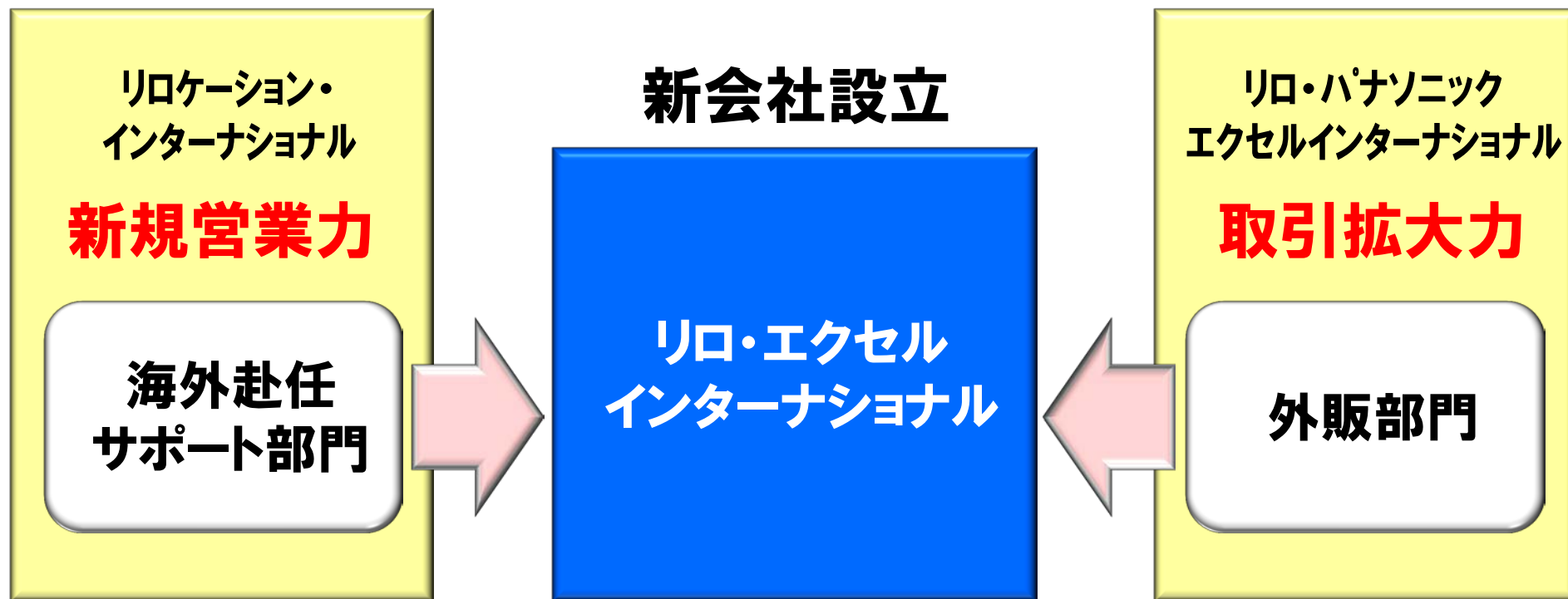
ビザ手配

航空券手配

etc..

**フルサポートの提案強化
既存企業からの取引拡大を目指す**

海外事業



アップセルのポテンシャルを狙う

赴任中サポートシステム開始による新たな収益獲得

海外事業

アセットモデルのエリア拡充による 収益機会の拡大





事業の見える化

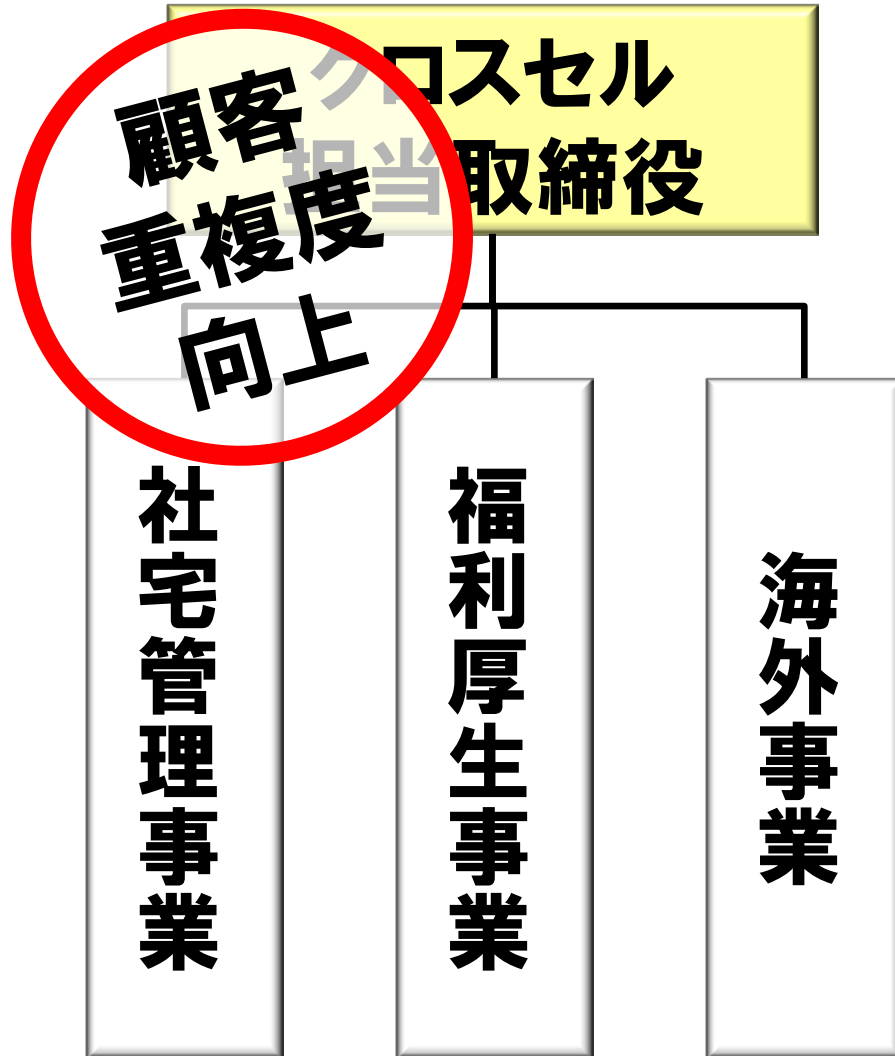
必要な投資

グローバルカンパニーとの取引拡大



新たな収益を加え、計画達成を目指す

クロスセル



<事例>

保険見直し

社宅管理
コスト削減

福利厚生サービス
の導入

総合力を活かし営業強化

第二次オリンピック作戦 見込

2019年3月期 計画

経常利益200億円 ▶ **計画達成圏内**

セグメント

15/3期

社宅管理

33億円

賃貸管理

13億円

福利厚生

40億円

海外事業

15億円

計画

19/3期

50億円

47億円

68億円

40億円

▶ 計画ライン

▶ キャッチアップ

▶ 大幅超過見込

▶ キャッチアップ

国内経営基盤の強化

×

グローバル展開の加速

＝

世界のリロケーションカンパニーNo.1

